

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成22年5月6日 (2010.5.6)

【公表番号】特表2009-530065(P2009-530065A)  
 【公表日】平成21年8月27日 (2009.8.27)  
 【年通号数】公開・登録公報2009-034  
 【出願番号】特願2009-501732(P2009-501732)  
 【国際特許分類】

A 6 1 B 3/10 (2006.01)

A 6 1 B 3/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/10 Z

A 6 1 B 3/08

【手続補正書】  
 【提出日】平成22年3月15日 (2010.3.15)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者の固視抑制の深さを計測するデバイスであって、  
 第 1 のスペクトル出力を有する光を発する第 1 の光源と、  
 上記第 1 の光源と離隔し、第 1 のスペクトル出力とオーバーラップしない別の第 2 のスペクトル出力を有する光を発する第 2 の光源と

を含み、

第 1 と第 2 の光源から発する光の強度が独立して制御されることを特徴とするデバイス。

【請求項 2】

上記第 1 と第 2 の光源の強度を、選択の上、独立に変更するための制御回路を、更に含む

ことを特徴とする請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 3】

上記制御回路を制御する入力インターフェースと、  
上記光源の少なくとも一つの強度を利用者に伝えるための出力インターフェースとを、  
更に含むことを特徴とする請求項 2 に記載のデバイス。

【請求項 4】

白光を発する第 3 の光源を、更に含む  
ことを特徴とする請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 5】

患者の固視抑制の深さを計測するためのキットにおいて、  
第 1 の光を発する第 1 の光源と、第 1 の光源から離隔し第 2 の光を発する第 2 の光源と  
を含むデバイスであって、第 1 の光と第 2 の光の強度が独立して制御される、デバイスと

、

患者の片方の眼を被って配置され、第 1 の光を自らを介して伝達せしめ、第 2 の光が自ら  
を介して伝達することを防ぐ第 1 のフィルタと、

患者のもう片方の眼を被って配置され、第 2 の光を自らを介して伝達せしめ、第 1 の光が

自らを介して伝達することを防ぐ第 2 のフィルタとを含むキット。

【請求項 6】

上記第 1 の光が第 1 のスペクトル出力を有し、上記第 2 の光が上記第 1 のスペクトル出力とオーバーラップしない別の第 2 のスペクトル出力を有することを特徴とする請求項 5 に記載のキット。

【請求項 7】

上記第 1 の光が第 1 の平面で偏光され、上記第 2 の光が、通常上記第 1 の平面と直交する異なる第 2 の平面で偏光されることを特徴とする請求項 5 に記載のキット。

【請求項 8】

上記デバイスが、白光を発する第 3 の光源を含むことを特徴とする請求項 5 に記載のキット。

【請求項 9】

患者の固視抑制の深さを測定する方法において、第 1 の光を表示するステップと、第 2 の光を表示するステップであって、第 1 と第 2 の光の各々が強度を有する、ステップと、患者の片方の眼を被って第 1 のフィルタを配置するステップであって、該第 1 のフィルタはそれを介して上記第 1 の光を伝達せしめそれを介して上記第 2 の光が伝達するのを防ぐ用に調整される、ステップと、患者のもう片方の眼を被って第 2 のフィルタを配置するステップであって、該第 2 のフィルタはそれを介して上記第 2 の光を伝達せしめそれを介して上記第 1 の光が伝達するのを防ぐように調整される、ステップと、上記第 1 と第 2 の光のうちの少なくとも一つの強度を独立して制御するステップであって、患者に対して光が等しく明るく見える上記第 1 と第 2 の光の強度が、患者の固視抑制の量を決定することを特徴とする方法。

【請求項 10】

上記第 1 の光が第 1 のスペクトル出力を有し、上記第 2 の光が上位第 1 のスペクトル出力とオーバーラップしない異なる第 2 のスペクトル出力を有することを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

上記第 1 の光が第 1 の平面で偏光され、上記第 2 の光が、通常上記第 1 の平面と直交する異なる第 2 の平面で偏光されることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

白光である第 3 の光を更に表示するステップを更に含むことを特徴とする請求項 9 に記載の方法。